

☆ 司会カード ☆

語り合い活動が成功するかどうか、司会のあなたが鍵を握っています！

司会者「では、これから自分の考えを発表してください。

〇〇さん、お願いします。」

発表者「・・・(発表)・・・。」

ここで、語り合いが活性化するキーワードを使ってみましょう！

★キーワード★

〈発表者に〉・・・

- ①「もう少し詳しく教えて？」
- ②「なぜそう思ったの？」
- ③「〇〇ということ？」

〈聞き手に〉・・・

- ④「これを聞いて、〇〇さんはどう思う？」
- ⑤「これを聞いて、みんなはどう思う？」



司会者「他に意見や質問があれば、お願いします。」

→ここまでを繰り返す。

司会者「最後に、司会が発表します。」

(自分の考えを発表)「・・・・・・・・」

「私はこのように考えましたが、みんなはどう思いますか？」

☆語り合いの進め方☆

① 語り合いの時間は4分です。

※残り2分になったら先生が合図をします。

② 司会者は、司会カードを参考に語り合いを進めます。

③ 語り合いの後、司会者を先生が指名するので、発表してください。

※特にメモをとったり、原稿を考えたりする必要はありません。

④ 司会は週ごとにローテーションをしていきます。



☆聴き方のポイント☆

語り合い活動では、誰もが語り手であり、誰もが聴き手です。聴き手の方が多いから、聴き手の役割は大きいのです。聴き上手になるポイントを示します。

① 友達の発言を最後まできちんと聴こう。

② 話す人の立場になり、その言葉を寄り添って聴こう。

③ 友達の発言に耳を傾け、しっかり受け止めよう。

④ 質問や出た意見についてどう思うかなど積極的に発言しよう。

「聴」という字のつくりは「憲」が変化したもので、「真っ直ぐな心でよく聞く」という意味なんですって！

